

# コミュニティ・スクール便り

令和5年4月、本校では5名の新生を迎え学校生活が始まりました。今年度は様々な行事や活動がコロナ以前の形に戻して実施する予定です。変化に戸惑う様子の生徒もおりますが、それにも増して新しい学校生活への期待に目を輝かせています。これまで以上に地域の方々のお世話になることもあるかと思いますが、御助力いただくと幸いです。

さて、学校運営協議会も今回で16回目を迎えました。これまで地域の皆様からいただいた御意見、アドバイスは我々学校職員にとって大きな励みとなってきました。

今年度は3回の活動を予定しておりますが、これまで以上に有意義な意見交換の場としていければと思います。また、活動の様子については、このコミュニティ・スクール便りを通じて、広く地域の方々にお伝えしていきます。

## ■第16回学校運営協議会

開会に先立ちまして、今年度新たに委員に加わっていただいた青柳 茂行 様（新得町議会産業文教常任委員会）と樋口 比呂美 様（新得高等支援学校PTA会長）の認証式が行われました。

また、昨年度から引き続き、会長として東 貴志 様（社会福祉法人厚生協会わかふじワークセンター施設長）、委員として齊藤 仁 様（学校協力会会長）、堀内 克泰 様（新得町手をつなぐ親の会事務局長）、渡辺 裕之 様（新得町教育委員会 学校教育課長）、平尾 直樹 様（進路卒後支援振興会会長 ※昨年度はPTA会長）、平野 伴子 様（障がい者共同生活援助事業所 ちかっとホーム長）、市川 栄樹 様（新得町役場 産業課 課長補佐）そして、汐川 裕彦 校長の10名が今年度の学校運営協議会を運営していくことになりました。

事務局員としては本田教頭、平木事務長、本校教諭の青山、土屋、高土居が参加します。様々な議論を交わし、教育活動の充実と地域への還元に努めていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 東会長 挨拶

「今年度は新たに2名の委員を加えて開催することとなりました。議題について様々な意見を積み重ねていくことが大事かと思っております。忌憚のない意見を願います。」



## ■今年度の学校経営方針・重点（校長 汐川裕彦）

初めに、昨年2月の学校運営協議会で承認いただいた学校経営方針・重点について改めて汐川校長より委員の皆様へ説明をいたしました。

また、管内の特別支援学校に進学する生徒が減少していることに触れ「学校の存続、教育活動にも影響しうる問題であり、魅力ある学校づくりや新生の獲得に本腰いれていきたい。委員の皆様からも正直な厳しい意見をいただき、本校の改善、改革に繋げていきたい。」とお話がありました。

## ■議事 ～ 地域の皆様か貴重な御意見をいただきました。～

議事の内容は2部構成で行いました。前半は、「社会に開かれた教育課程について」というテーマで、本校職員より説明いたしました。教務主任の青山からは、「本校の教育課程」について、進路指導主事の土屋からは「本校の進路状況」について、実践例や実績などを含めて説明いたしました。

後半はそれぞれの内容を踏まえてグループに分かれて意見交流を行いました。次に委員の皆様からいただいた御意見を紹介します。

### 「魅力ある学校作りのために」～入口と出口を踏まえた方策を考える～

#### <卒業後の居住地問題～生活自立～>

- ・寄宿舎がない学校では、生活自立に向けた支援は大きな課題。
- ・一人暮らしの経験がない生徒ばかりなので、在校中から何回かグループホームなどでお試し体験利用を行い、一人暮らしがどのようなものなのかを感じてもらうことが必要。
- ・生徒にグループホームを体験する機会を作れるよう学校と地域が連携していくことが大切。
- ・生徒視点で考えた場合、今の生活で満足しているので、自分から自立しようという気にはなかなかならないのではないか。保護者がどう背中を押してあげるのがポイントになるのではないか。
- ・若いうちに一度保護者から離れる経験が、生徒の自立や成長、自信に繋がることもあるのではないか。

#### <就職先・仕事>

- ・町(役場)として「働く場を増やしていけるよう企業にPRする場を作る。」などの方策を検討している。
- ・出口(就職先)を魅力的にしていけることが入り口対策となるのではないか。
- ・各学科で学んだ内容が活かせる職場に就職する生徒が増えることで、本校を選択する生徒も増えるのではないか。
- ・通勤するための「足」がなく「通勤できない」ことから就労につながらないことがあるのではないか。

#### <情報発信>

- ・中学校への積極的なアプローチ(入学勧誘)が必要ではないか。
- ・新得町に限らず、広域に情報発信する必要性がある。
- ・子どもたちがキャッチできる言葉、手段で魅力を発信していく。

○紙面の都合上全てを紹介することはできませんが、他にもたくさんの御意見をいただきました。本校の職員と共有して今後の教育活動に生かしていきます。

#### ○挨拶(校長)

「様々な意見をいただき感謝いたします。今後も思いついてことなどがあれば、いつでも御連絡ください。

いただいた御意見は、本校の教育活動や学校運営に反映していきます。

また、御意見を形にするために、地域の皆様に具体的なお願いなどをするともあるかと思いますが、その際はぜひ御協力をお願いします。」

